

駐日アルゼンチン共和国ベロー大使講演会 開催

2017年11月7日（火）千代田区内幸町のフォーリンプレスセンターで、当協会と（一社）ラテンアメリカ協会の共催で「アルゼンチンと日本の戦略的関係の強化に向けて」と題するアラン・ベロー駐日アルゼンチン共和国特命全権大使による講演会が開催され、日本企業関係者、政府関係者、教育機関関係者、報道関係者ら70名超が参加者した。講演後には積極的な質疑応答も行われた。

ベロー大使の講演では、アルゼンチンの内政、経済、産業について概観した後、マクリ政権が実施している金融制度改革、貿易・投資促進のための税制改革、新法の制定（中小企業法、公民パートナーシップ法等）連邦鉱業協定の締結、労働協約の見直し等様々な改革についての説明があった。また、両国首脳相互訪問やJETRO事務所への日本からの職員派遣再開、JBIC融資再開、3回の経済・投資フォーラムの開催等両国関係が大いに活性化している中、多方面の有望分野における投資に期待している旨述べた。



講演会でのベロー大使

（文責：当協会常務理事 吉村佳人）